

部会だより(電気電子情報工学部会)

電気電子情報工学部会々報

http://www.kgudenki.jp

No. 34 発行責任者 岡田 光晴

部会長挨拶

会長 岡田 光晴 (電気'69年度卒)



昨年の大震災が与えた影響は、国民生活や国内外の政治経済にも影響を及ぼしており、私たちの身の回りにいろいろな問題を投げかけられている今日この頃です。...

な時、今後2年間、微力ではありますが皆様のお力をいただきながら部会活動を推進してまいりたいと思います。...

スマートフォンをテーマとし、できるだけ皆員の皆さんに参加しやすく話題性の高いテーマを選んで、来てよかったと思える会にしたいと思っています。...

電気電子情報工学科の近況について

電気電子情報工学科科長 銭 飛



皆さん、ご無沙汰しております。お元気でしょうか。

日々学部の改組の煩雑な業務に追われてしまい、気がつきますと2012年度もその半分を経とうとしています。...

教員の変動については、島田和宏准教授は教授へ昇格されました。2012年度では、2013年度の学部改組に向けて様々な作業が行われているところ。...

域となりませんが、この分野の専門家を教員として迎え、スポーツ心理学、スポーツ身体計測・機能強化など、「人間の心身」と「その測定技術」に関する知識を、基礎からより実践的なレベルまで段階的に且つ確実に身につけられるよう、教育体制の構築を行っています。

2013年度改組後の電気電子情報工学科は電気電子学系として、理工学部理工学部の大きな枠組みの中で、現代社会のインフラストラクチャーの一端を担っている電気電子分野の教育を担当していきます。学生達にとつては、電気電子分野は勿論、理工学部の他の分野の知識を横断的に学ぶことができるようになり、専門分野の境界に捉われない幅広い教養と知識を修得することができるようになります。

われわれ教職員一同は、これからも教育内容をより一層充実させ、電気電子情報分野の重要性和その魅力を学生達に着実に伝えられるような教育体制を作っていくと考えております。

以上、学科の近況についてご紹介いたしました。今後とも、皆様からのご支援とご協力をお願い申し上げます。

第60回 電気9回生 同期会報告

奥山 九五(電気'61年度卒)

日時..2012年5月25・26日

場所..伊豆、伊東市

ホテル ラヴィエ川良

電気9回生は、学院を巣立って当に50年、是を機に第60同期会を開催した。昭和36年度卒業の仲間、55名：参加者は残念ながら11名であった。



幸いにも恩師お二人(川上親孝名誉教授、松本茂樹元教授)をお迎えし、一夜を共にして、愉しく過ごさせて頂いた。既に古希を過ぎ喜寿を迎えんとする仲間は、白髪に禿頭を並べ、活き活きとしていた。

話題は、日比野君が偶々持参して呉れた卒業アルバムや懐かしい手書き文章等から、当時の六浦の風景、学生生活など現状との対比で話が盛り上がった。特に、詰襟の学生服姿の往事を暫し懐かしんだ。

それにしても激動の50年間であったと改めて感じ入った次第である。酒も入り、「二杯 一杯 復一杯」と深夜までも大いに楽しむことが出来た。当に、「酒酣にして 耳熟し、頭の白きを 忘る」の図であった。

扨て、参加者の現状は好しとし、欠席した同期生の消息を尋ねてみると、元気で社会活動に勤しんでいる者が多数ではあるが、持病と闘っている者、住所不明の者、物故者など世相を反映する結果であった。人の生き方は、夫々であるが、現実

から逃避せず「自由にして自在な」生活を過ごしたいものである。

最後に今回ご出席頂いた恩師に感謝を申し上げるとともに、5年後に健やかなお姿で再会出来る事を切に念ずるものである。また、出席出来なかった諸君の健勝を願い、良寛さんの詩の一節を贈りたいと思う。

『首を回らせば 七十有余年
人間の是非 看破に飽きたり』

以上

*蛇足：詩の意味

人生を振り返ってみると七十有余年、俗世間の善し悪しを見ぬくことにも飽きてしまった。：。こだわりを捨て、気軽に生きるべき!!

*人間：世間、世の中―最近は人間と表記している書物も多い。

北海道組と再会 47年目の同期会

黒川 徳一(電気'65年度卒)

電気13回生の同期会は9年前の還暦祝い、3年前の創立125周年記念行事、そして一昨年の電気電子情報工学科設立60周年記念事業に合わせて全国に声かけ、また有志の集まりを毎年頻りに催してきました。しかしながら、

北海道、九州など遠方の方、仕事の都合にて中々お逢い出来ない人が居りました。今回6月6日～9日まで遠方で来れ



なかつた北海道組と卒業以来47年ぶりにミニ同期会を札幌、小樽、定山溪の3泊4日の旅で楽しんで参りました。札幌駅での47年ぶりの顔合わせ、待合せ場所に着くや、やはり若き日の面影は皆様あり、古希にはとても見えな

い笑顔にお互い感激のハグをしてしまいました。北海道名物の「よきこい・ソーラン節大会」、地酒、ウニ・いくら・海鮮料理に舌鼓を打ち「人になれ奉仕せよ」の想いと語らいの後、「青海は波静かなーりー」校歌合唱で盛り上がりました。

翌日は積丹の岬、にしん御殿跡、「エゾカンゾウ」の群生地。小樽での歴史散策、そして、寿司三昧後の宿泊は夜景を満喫。3泊目は札幌の奥座敷、定山溪での渓谷散策、温泉三昧とパークゴルフを楽しみました。仕上げは札幌でのビールとジンギスカン。

来年もまた、同期会をやるうと名残りを惜しみながら、新千歳空港にて機内の人となりました。北海道電気13回生の皆さん本当にありがとうございました。

部会だより (電気電子情報工学部会)

宮崎研究室紹介

電気工学専攻博士後期課程 佐々木正哉

(情ネ'07年度・電博前'09年度卒)
 燦葉会電気電子情報工学部会幹事

私も宮崎研究室は、現在 大学院博士後期課程1名、前期課程2名、学部4年生6名が、宮崎先生の指導の下に研究を行っています。

宮崎研究室では、年に3回、東京電機大学、国士館大学の研究室と持ち回りで研究会を開催し、他大学の研究室や学生と交流し、知識や経験を共有し、より研究の活性化を目指しています。

宮崎研究室の研究テーマは、知的情報処理に基づく適応・学習・進化とい



研究会の様子

つた従来のシステムに無い能力を備えた知的システム、つまり『インテリジェントシステムの構築』を主な研究テーマとし、以下のような具体的な研究テーマを行っています。

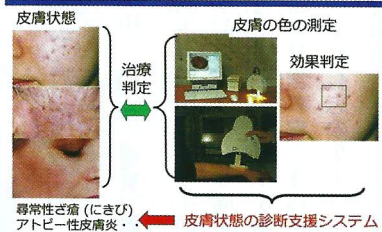
・システム制御

現在日本で用いられている制御器のうち、約97%がPID制御器と言われています。本研究では、PID制御器や、この改良版であるI-PD制御器を制御対象に合わせ、制御器のパラメータ決定をインテリジェントな手法に組み合わせるなどし、精度が良く、PID制御器の特徴である取り扱いやすさと、長い間に蓄積された経験を活かした手法を研究しています。

・皮膚の色による、皮膚病診断

皮膚は、直に眼で触れることのできる臓器です。しかし視覚や触覚では、いくら訓練したとしても、その診断能力にも限界があります。そこでその穴

皮膚色の測定を診断に応用する



皮膚状態の診断支援システム

理めとして、画像技術を応用することにより、診断の幅が広がる事が明らかとなりました。当研究室では、特に社会的に増加している、老化した皮膚変化の対応を目指し、フuzzy理論を利用した診断支援技術の研究に取り組んでいます。

・原子の最適配置

本研究は、最適化手法の免疫アルゴリズムを用いた、結晶構造最適化プログラムの開発です。そのためには、天文学的な計算量が必要となるので、免疫アルゴリズムにおける多様性の拡張も並行して研究しています。またこの応用として、有機結晶系への適用と電子構造及びフォノン構造の解析を目指しています。

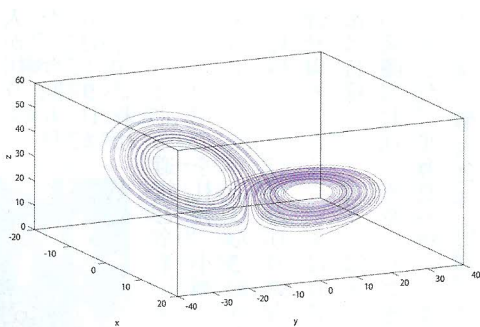
・交通信号制御

近年の都市道路交通問題の1つとし

て、交通渋滞が挙げられます。本研究では、信号機によって交通整理されている交差点群をとりあげ、そこでの交通渋滞の解消に向けた信号機のパラメータを適切に決定できる交通信号制御システムの構築を目指しています。

・カオス制御

カオスとは、乱流や脳波など自然界のいたるところに存在する、決定論的規則が生み出す一見無秩序かつ予測不可能な現象のことです。そこで本研究室では、カオス的現象を制御する研究を行っています。



カオス現象の様子

最後になりましたが、卒業生の皆様からの支援に感謝いたします。今後も皆様のご支援の下、更に研究を邁進して行きたいと思っております。

年会費納入のお礼とお願い

会計幹事 黒川 徳一(電気'65年度卒)
小川 博芳(電気'77年度卒)

同窓生の皆様お元気ですか、6月16日にKGU関内メディアセンターにて評議員会が開催され、2011年度の事業及び収支決算、2012年度の事業計画、予算案が可決承認されました。厳しい経済状況の中、144名から年会費の納入を頂きました。また、E&C育成基金についても95口の納入を頂き、誠に有難う御座いました。

2012年度も引き続き在校生の論文・研究発表に奨励賞として図書カードの贈呈を致します。論文奨励賞、研究発表奨励賞は在校生の励みとなり、又同窓会との相互の親睦が図れることで継続を強く推進したいと思えます。同窓生の皆様には、年会費、E&C育成基金納入に対し、お礼を申し上げますと共に、これからも同窓会活動にご協力の程お願いいたします。

なお、年会費、基金納入者氏名を別刷りに掲載させて頂きました。

年会費 2,000円
郵便振込口座番号
002503122193

加入者名

関東学院大学燦葉会
電気・電子工学部会

年会費の納入には次の方法でお願いいたします。

- 1、同封の払込取扱票により郵便局にてお振り込み戴く方法。
- 2、部会の各イベント開催時、現地にて現金納入を戴く方法。

ホームページだより

副幹事長 一杉 和良
(電気'96年度卒)

電気電子情報工学部会は、独自のホームページを開設しています。アドレスドレッシングは左記の通りです。

<http://www.kgudenki.jp>

当部会のホームページの主旨としては、部会活動のイベント(評議員会、総会、賀詞交歓会、卒業祝賀会)の案内や報告などの情報発信を主に行っています。

また、昨年から部会と会員、会員同士の結びつきを広く、深くしていくことを目的とし、SNSの利用を行っております。

SNSでは部会だけでなく燦葉会や大学の行事などもお知らせしますので、SNSを利用されている方は、部会の行事などを知り合いの方に広めていただき、多くの方が参加できるようにお願い致します。

最後に、ホームページは部会活動だけではなく、会員の皆様からの記事も掲載致します。ホームページに掲載して欲しい情報や報告などがありましたら、次のメールアドレスまでご連絡下さい。当部会に対する問い合わせに関しても、同アドレスに連絡して下さい。

kanri@kgudenki.jp

行事案内

2012年度総会開催のご案内

本年度の燦葉会電気電子情報工学部会総会は、KGU関内メディアセンターにて講演会を行う予定です。下記の総会案内の記事を参照して下さい。

また、電気電子情報工学部会のホームページ <http://www.kgudenki.jp> にも詳細を順次掲載していきますのでそちらも参照して下さい。

2013年賀詞交歓会開催のご案内

会員相互の情報交換並びに学科教職員の方、学生会と交流・親睦を深める場を兼ね、新春恒例の賀詞交歓会を左記によって開催いたします。

日時：2013年1月18日(予定)

19時～20時30分

会場：関東学院大学

金沢八景キャンパス

12号館「アゴラ」

2012年度卒業祝賀会開催のご案内

恒例となりました、学科、学生会、部会の共催による卒業祝賀会を左記の通り開催いたします。年度末の休日になります。部会として新正会員としての歓迎会も兼ねておりますのでOB OG各位の積極的な参加をお願い致します。

日時：2013年3月24日(日)

16時～19時(予定)

会場：神奈川県民ホール6階

「英一番館」

2012年度総会のご案内

燦葉会電気電子情報工学部会では、2012年度総会を左記により開催いたします。今年度は、講演会と懇親会を行います。会員皆様方の多数のご参加をお待ち申し上げます。

記

日時：2012年11月17日(土)

14時～15時30分

会場：KGU関内メディアセンター

M1803

内容：

1. 部会、学科近況報告
2. 講演会

講演題目：

「スマートシティの

今後のあり方」

講師：加茂 義哉氏

(日本アイ・ピー・エム株式会社)

総会終了後、左記の通り懇親会を開催いたします。

時間：16時～18時

会場：驛の食卓(予定)

懇親会費：3,000円

総会・懇親会にご参加いただける方は、部会メールアドレス

kanri@kgudenki.jpへ10月31日までに

ご連絡願います。

以上